

道営工業用水道

室蘭地区工業用水道 第四期改修事業について



その先の、道へ。北海道
Hokkaido. Expanding Horizons.

平成31年3月
北海道企業局



事業概要

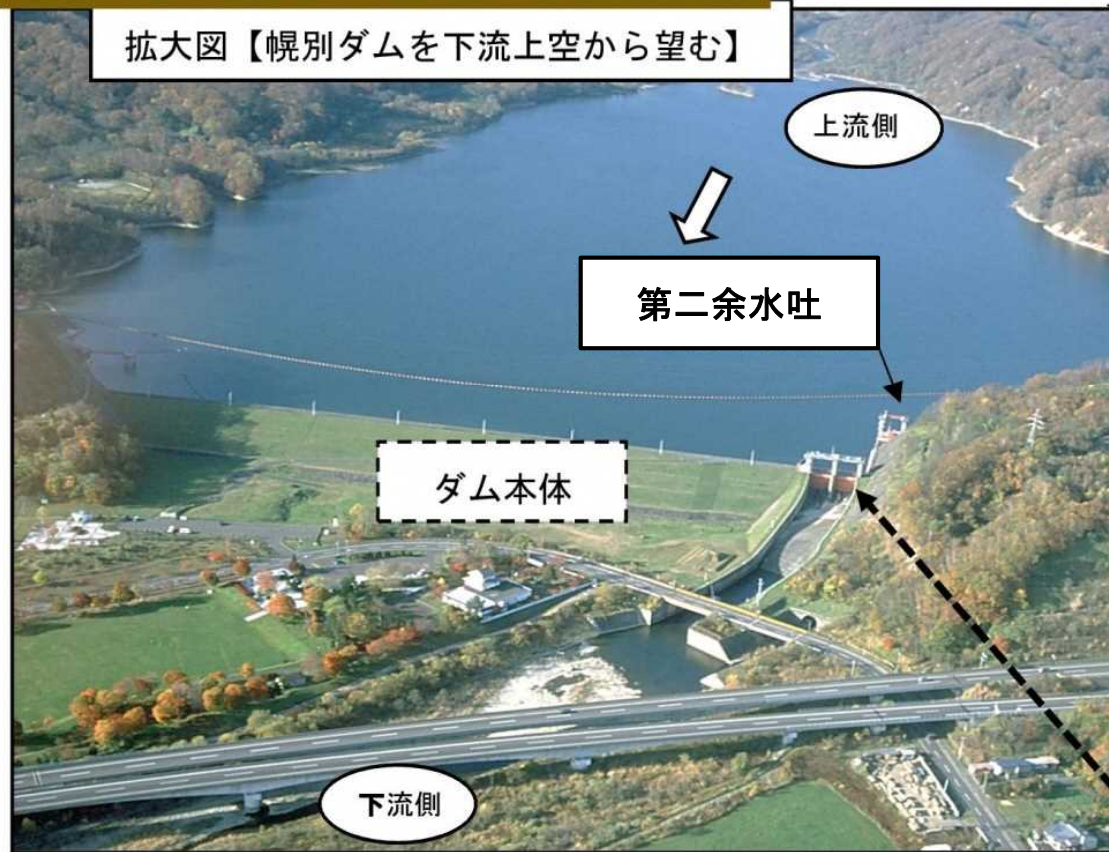
- ・室蘭工水の水源として、昭和39年1月、登別市の胆振幌別川に工業用水専用の「幌別ダム」の建設に着手、昭和42年11月に完成。
- ・「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」(東日本大震災)など、近年、全国各地で大規模な地震が発生していたこと、平成27年1月に「工業用水道施設の技術的基準を定める省令」が改正され、耐震性能に係る基準が規定されたことを踏まえ、平成28年度からダム本体、関連構造物の耐震診断※を実施。
- ・診断の結果、大規模地震動に対し、ゲートの操作性に課題がある放流設備について、工水の安定給水確保に向け耐震補強を実施。

※ 「大規模地震に対するダム耐震性能照査指針(案)」(国土交通省河川局)に基づき、ダム地点において、現在から将来にわたって考えられる最大級の強さを持つ地震動(レベル2地震動)に対する照査。

事業概要

室蘭地区工業用水道（幌別ダム）

拡大図【幌別ダムを下流上空から望む】



幌別ダム

胆振幌別川

位置図



事業概要

・対象施設及び照査結果

対象施設			照査結果
ダム本体	形式	中央土質遮水壁土石フィルダム	レベル2地震動が作用した場合でも、貯水機能の維持は可能
	高さ	22.50m	
	堤頂長	366.00m	
	堤体積	393,000m ³	
第一余水吐	形式	越流型RC造可動門扉付	レベル2地震動が作用した場合、ゲートの操作性に課題
	ゲート	ローラーゲート 幅10.00m 高さ8.40m、2門	
第二余水吐	形式	自由越流型トンネル	レベル2地震動が作用した場合、ゲートの操作性に課題
	寸法	直径7.00m、馬蹄形型 長さ235.72m	
	ゲート	決瀉板付鋼製ローラーゲート 幅9.50m 高さ7.00m、1門	

レベル2地震動： ダム地点において、現在から将来にわたって考えられる最大級の強さを持つ地震動

事業計画

- ・総事業費： 約16億円
(平成31年度事業費に対し、国庫補助を要望)
- ・事業内容： 幌別ダム 第一余水吐、第二余水吐耐震補強
- ・事業期間： 平成30年度～平成38年度

	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)	H38 (2026)
関係機関協議									
第一余水吐耐震補強	基本設計 	実施設計 		← 工事施工 →					
第二余水吐耐震補強		基本設計 	実施設計 		工事施工 ↔				
補助金の取扱い	単年度・新規事業								

平成30年度施行の「第一余水吐耐震補強基本設計」は、既決予算から執行
今後の詳細検討、関係機関協議によって、スケジュール変更の可能性あり